



## 1. 株式会社エム・エル・エス（埼玉県東松山市）

- ・視 察 者 大山義一、田中二美江、藤倉 憲
- ・視察場所 株式会社エム・エル・エス
- ・視察日時 令和元年7月10日（水） 午前9時30分から午前11時
- ・視察項目 障がい者雇用の取組について
- ・対 応 者 株式会社エム・エル・エス営業部長 関浩一郎氏  
グループマネージャー 岡本達夫氏

### ・視察目的

雇用状況、経営の実態を知り、当市における障がい者雇用のあり方や改善点を調査するため。

### ・要旨（報告事項）

松屋フーズホールディングスの特例子会社として、主にランドリー事業を主軸にして障がい者雇用に積極的に行っている。

※従業員100名中、社員16名・パート84名（うち障がい者41名）

### ・視察結果・所感

作業の細分化を行うことで作業内容をわかりやすくし、すべての従業員が同じ環境で作業を行えるよう工夫・努力をしていることが伺える。障がいを持つ方が黙々と一生懸命に作業する中、爽やかに挨拶を返してくださったことに感動を覚えた。従業員同士のトラブルもほとんど無いとのことである。3か月に一回の面談を実施し、仕事のことのみならず家庭のことや悩み事など、上司になんでも話せる状況にあることが素晴らしいと感じた。

## 2. 移住体験施設 MuLiFe (埼玉県秩父郡東秩父村)

- ・視察者 大山義一、田中二美江、藤倉 憲
- ・視察場所 移住体験施設 MuLiFe
- ・視察日時 令和元年7月10日(水) 午後1時30分から午後3時
- ・視察項目 移住定住の取組について
- ・対応者 東秩父村企画財政課長 眞下哲也氏  
東秩父村企画財政課主任 内野健太氏  
東秩父村企画財政課臨時職員 高野香代氏
- ・視察目的  
移住定住の取組について調査し、当市の施策に活かすため。
- ・要旨(報告事項)  
人口減少による少子高齢化・担い手不足という課題に対応するために、村に移住を考えている人への移住体験事業として本年6月にスタートした。県のふるさと創造資金を活用し、築83年の民家を改装。移住希望者に対して、自然豊かな生活の体験や地域住民との交流体験などを提供している。
- ・視察結果・所感  
子育て奨励金やリフォーム助成金等、定住人口増加のための施策により、課題解決への取組を行っている。移住体験施設 MuLiFe もその一つであるが、まだスタートしたばかりで思うような成果には結びついていないとのことである。さらに、来年には10世帯ほどの移住促進住宅(アパート)を建設し、移住体験から移住までの流れを構築する計画に取り組んでいる。  
若い職員の方たちが知恵を出し合いながら、情熱をもって取り組んでおり、是非成功を収めてほしい。